

2019 年度 他機関の賞・助成金の推薦候補者募集

運営会議

本会では、他の機関が贈呈する賞や助成金に対して、会員諸氏の優れた研究業績を推薦しています。本会を指名して推薦依頼があった下記につき、推薦を希望する会員各位は、申請財団所定の申請用紙を用い、本会締切日までに本会あて一式をお送り下さい（簡易書留または宅配便）。申請者の業績内容を審査した上で、推薦候補者となられた方について推薦いたします。

なお、今年度の実施が未定のものにつきましては、昨年度の要項に準じて記載してあります。締切日や受賞対象分野が変更されている場合もありますので、必ず関係機関に詳細を照会の上、各機関に申請用紙を直接請求して下さい。変更等があった場合のほか、記載のないものにつきましては、**提出先締切日の 2 ヶ月前を本会締切日（必着）**とします（応募書類は返却いたしません）。

提出先 101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5 日本化学会 他機関賞係

2019 年 4 月 1 日現在

賞 名	授 賞 団 体	本会推薦件数	提出先締切日	本 会 締切日 (必着)	賞金/助成額等	申 請 資 格
島津賞	(財)島津科学技術振興財団 〒604-8445 京都市中京区西ノ京徳大寺町 1 TEL 075-823-3240 FAX 075-823-3241 E-mail: ssf@zaidan.shimadzu.co.jp http://www.shimadzu.co.jp/SSF	定めなし	7 月 31 日	5 月 31 日	1 件 賞状、賞牌、 副賞 500 万円	科学技術、主として科学計測に係る領域で基礎的研究および応用・実用化研究において、著しい成果をあげた功労者。 ※写真データは本会審査後、推薦候補者になられた方に追って提出いただきます。
島津奨励賞	(財)島津科学技術振興財団 〒604-8445 京都市中京区西ノ京徳大寺町 1 TEL 075-823-3240 FAX 075-823-3241 E-mail: ssf@zaidan.shimadzu.co.jp http://www.shimadzu.co.jp/SSF	定めなし	7 月 31 日	5 月 31 日	3 件以内 賞牌、副賞 100 万円	科学技術、主として科学計測に係る領域で、基礎的研究および応用・実用化研究において独創的成果をあげ、かつその研究の発展が期待される毎事業年度の公募開始時において 45 歳以下の研究者。 ※写真データは本会審査後、推薦候補者になられた方に追って提出いただきます。
上原賞	(財)上原記念生命科学財団 〒171-0033 豊島区高田 3-26-3 TEL 03-3985-3500 FAX 03-3982-5613 E-mail: mail85@ueharazaidan.or.jp http://www.ueharazaidan.or.jp	1 件	9 月 5 日	7 月 12 日	2 件以内 正 賞 (金 牌)、副賞 3,000 万円	生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関する次の分野において、独創的な内容の研究に従事し、本分野の研究の進展に顕著な功績をあげ、活躍中の研究者。(1) 東洋医学、体力医学、社会医学、栄養学、薬学一般、(2) 基礎医学 (上記以外)、(3) 臨床医学 (同)、(4) 生命科学と他分野との融合領域 (生体情報学、生体医工学、生体材料学など)。
本多記念賞	(財)本多記念会 〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1 東北大学金属材料研究所内 TEL 022-215-2868 http://hondakinenkai.or.jp/	1 件	9 月 15 日	7 月 12 日	1 件 金メダル、 副賞 200 万円	我が国に国籍を有する者で、理工学、特に金属及びその周辺材料に関連する研究を行い、基礎または応用面において優れた成果をあげ、科学文化の進展に卓抜な貢献をした者。団体は受賞対象としない。
本多フロンティア賞	同上	1 件	9 月 15 日	7 月 12 日	2 件以内 副賞 50 万円	理工学、特に金属材料などの無機材料、有機材料及びこれらの複合材料の 3 分野のいずれかの分野において、学術面あるいは技術面において画期的な発見または発明を行った者。団体は受賞対象としない。
井上学術賞	(財)井上科学振興財団 〒150-0036 渋谷区南平台町 15-15 南平台今井ビル 601 TEL 03-3477-2738	2 件以内	9 月 20 日	7 月 12 日	5 件以内 賞状、 金メダル、 副賞 200 万円	自然科学の基礎的研究で特に顕著な業績をあげた研究者で、その年の 9 月 20 日現在の年齢が 50 歳未満の者。

賞名	授賞団体	本会推薦件数	提出先締切日	本会締切日(必着)	賞金/助成額等	申請資格
	FAX 03-3477-2747 E-mail: inoue-fs@inoue-zaidan.or.jp http://www.inoue-zaidan.or.jp/					
内藤記念科学振興賞	(財)内藤記念科学振興財団 〒113-0033 文京区本郷 3-42-6 NKDビル 8階 TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917 E-mail: joseikin@naito-f.or.jp https://www.naito-f.or.jp/jp/index.php	1件	10月1日	8月2日	金メダル、副賞 1,000万円	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究において、独創的テーマに取り組み、進歩発展に顕著な功績を挙げた研究者。
東レ科学技術賞	(財)東レ科学振興会 〒103-0021 中央区日本橋本石町 3-3-16 日本橋室町ビル TEL 03-6262-1655 FAX 03-6262-1901 http://www.toray-sf.or.jp/	2件	10月10日	8月2日	2件、賞状金メダル、賞金500万円	学術上の業績が顕著な方、学術上重要な発見をした方、効果が大きい重要な発明をした方、技術上重要な問題を解決して、技術の進歩に大きく貢献した方。
東レ科学技術研究助成	同上	2件	10月10日	8月2日	10件程度 1件 3,000万円程度まで、総額1億3,000万円	自らのアイデアで萌芽的研究に従事しており、今後の研究の成果が科学技術の進歩、発展に貢献するところが大きいと考えられる若手研究者(原則として推薦時45歳以下)。本助成が重要な研究費と位置づけられ、これにより申請研究が格段に進展すると期待されることが要件。
鹿島学術研究助成	(財)鹿島学術振興財団 〒107-8502 港区赤坂 6-5-30 TEL 03-3584-7418 FAX 03-5561-2016 http://www.kajima-f.or.jp	定めなし	11月10日	9月6日	1件 300万円以内 総額 5,600万円(1カ年)	(1)都市・居住環境の向上、(2)国土・資源の有効利用、(3)防災・危機管理の推進、(4)文化・自然環境の保全による国民生活の向上に寄与する研究。公的機関所属の常勤研究者、または常勤研究者から構成される研究グループ。
藤原賞	(財)藤原科学財団 〒104-0061 中央区銀座 3-7-12 王子不動産銀座ビル 6階 TEL 03-3561-7736 FAX 03-3561-7860 http://www.fujizai.or.jp/	定めなし	12月20日	10月18日	2件 賞状、賞牌、副賞 1,000万円	我が国の国籍を有し、自然科学分野で科学技術の発展に卓越した貢献をした方。原則として個人を対象とする。日本在住のこと。
東京応化科学技術振興財団6研究費の助成	(財)東京応化科学技術振興財団 〒211-0012 川崎市中原区中丸子 150 TEL/ FAX 044-435-3116 http://www.tok-foundation.or.jp/	2件	1月25日	12月6日	2件 1件につき100万円を基準として増減有	化学の領域における基礎研究または応用研究を対象とし、その研究が先駆的独創的であり、成果が科学技術の振興に貢献することが期待され得るもので、研究終了が概ね1年程度もの。所属機関が公的な機関である研究者が原則。
山田科学振興財団研究援助	(財)山田科学振興財団 〒544-8666 大阪市生野区巽西 1-8-1 TEL 06-6758-3745 FAX 06-6758-4811 http://www.yamadazaidan.jp/	8件	2月23日	1月10日	15件程度 1件につき100～500万円 総額 3,000万円	自然科学の基礎研究に対する研究費の援助であり、実用指向研究は援助の対象としない。(1)萌芽的・独創的研究、(2)新規研究グループで実施される研究、(3)学際性、国際性の観点から見て優れた研究、(4)国際協力研究。当該研究者は代表研究者であることを必要とし、日本の研究機関に所属していること。

賞名	授賞団体	本会推薦件数	提出先締切日	本会締切日(必着)	賞金/助成額等	申請資格
						※電子媒体(CD 又は USB メモリ)は本会推薦の有無に関わらず財団へ送付して下さい。
江崎玲於奈賞	(財)茨城県科学技術振興財団 〒305-0032 つくば市竹園 2-20-3 TEL 029-861-1205 FAX 029-861-1209 https://www.i-step.org/index.html	2 件以内	3 月 15 日	1 月 10 日	原則 1 名 賞状、 副賞 1,000 万円、 記念品	日本国内の研究機関においてナノサイエンスあるいはナノテクノロジーに関する研究に携わり、世界的に評価を受ける顕著な研究業績をあげた研究者。